

地方創生に係る国の交付金等対象事業の成果について

地方創生加速化交付金対象事業（平成 27 年度交付金：補助率 10/10）

「まち元気『ひと・しごと・にぎわい』創生事業」（補助額 6,607,189 円）

（実施期間） 平成 27 年度からの繰越事業として平成 28 年度実施

（内 容） 中心市街地の活性化及び交流人口の拡大を図るため、大型商業施設 5 館と周辺商店が連携し、中心市街地への集客を図るイベントを開催することで、にぎわいを創出する。また、集客力のある中心市街地で、創業塾や女性の起業は熊谷 de 事業による創業者及び起業家が、空き店舗を活用し、開業するようなサイクルを構築し、にぎわいの創出につなげる事業。

（取組事業）①「中心市街地活性化・モール委員会活動支援事業」

（補助額：決算額 4,673,476 円）

②「創業支援事業」（補助額：決算額 500,000 円）

③「女性の起業は熊谷 de 事業」（補助額：決算額 810,131 円）

④「空き店舗活用支援事業」（補助額：決算額 126,782 円）

⑤「自転車・歩行者通行量調査」（補助額：決算額 496,800 円）

（評価指標）※平成 28 年 2 月交付申請、3 月交付決定

評価項目	事業前 (H26)	目標 (H28)	事業後 (H28)
熊谷駅周辺がにぎやかだと思ふ市民の割合	31.6%	30.0%	30.2%
空き店舗率	18.5%	17.6%	18.0%
中心市街地の歩行者・自転車通行量	14,633 人	20,064 人	19,703 人

地方創生推進交付金対象事業（平成 28 年度交付金：補助率 1/2）

「まち元気『ひと・しごと・にぎわい』創生事業」（補助額 2,250,320 円）

（実施期間） 平成 28 年度

（内 容） 中心市街地への集客・出店の促進を、株式会社まちづくり熊谷が、中心市街地のまちづくりのけん引役として、大型商業施設事業者による推進組織や個人事業者との連絡調整を行い、誘客イベントの企画実施、まちなか情報発信により、中心市街地の一層の活性化を図るとともに、創業者の出店を積極的にサポートする事業。

（取組事業）①「中心市街地活性化まちづくり会社業務支援事業熊谷への補助金」

（補助額 2,250,320 円、決算額 4,500,320 円）

（評価指標）※平成 28 年 6 月交付申請、8 月交付決定

評価項目	事業前 (H27)	目標 (H28)	事業後 (H28)
観光入込客数	3,500,000 人	3,600,000 人	3,932,997 人
空き店舗率	18.0%	17.0%	18.0%
中心市街地の歩行者・自転車通行量	17,809 人	18,009 人	19,703 人

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）（平成 28～31 年度：4 年間認定）

「ラグビーによるまちづくり事業」

（実施期間） 平成 28 年度

（内 容） ラグビータウンとして伝統のある本市が、熊谷スポーツ文化公園の熊谷ラグビー場で開催されるラグビーワールドカップ 2019 を契機に、交流人口の拡大による商業振興及び中心市街地活性化とともに、市民の郷土愛の醸成を図る。

（取組事業） ①「熊谷ラグビー応援団のサイト開設」（決算額 2,160,000 円）

②「くまびあ合宿拡大整備」（決算額 148,500,000 円）

（寄附受領額） 3 件：300,000 円

（評価指標） ※平成 28 年 6 月申請、8 月認定

評価項目	事業前 (H27)	目標 (H28)	事業後 (H28)
熊谷ラグビー場の 1 試合平均観戦者数	1,374 人	1,500 人	1,285 人
くまびあ年間合宿者数	2,419 人	2,500 人	1,855 人
スポーツツーリズム年間消費額	3,000 万円	3,200 万円	2,400 万円